

認 定 証

種 別	消火設備（消火設備用合成樹脂製の管及び管継手）	
型 式 記 号	PEFD-03	
適 用 規 格	B 0 1 8 - 1 9 ・ B 0 1 9 - 1 9	
申 請 者 名	所 在 地	大阪府大阪市北区西天満 2 - 4 - 4
	名 称	積水化学工業株式会社
	代 表 者	代表取締役社長 加藤 敬太
認 定 番 号	PL-025-1号	
認 定 年 月 日	平成21年（2009年）12月24日	
認 定 有 効 期 限	令和06年（2024年）03月31日	

上記適用規格に適合するものであることを認定します。



一般財団法人 日本消防設備安全センター

理事長 門 山 泰 明



様式1号

合 成 樹 脂 製 管 等 の 明 細 書

申請者 積水化学工業株式会社

項 目		明 細	
1 型式記号		PEFD-03	
2 呼び径		150	A
3 最高使用圧力		1.2	MPa
4 最大支持間隔		2.0	m
5 材質	規格	建築設備用ポリエチレンパイプシステム研究会規格 水道配水用ポリエチレン管 (PWA001) 水道配水用ポリエチレン継手 (PWA002)	
	材質	高密度ポリエチレン	
	引張・降伏強さ	規格値	20.0 N/mm ²
		試験値	22.8 N/mm ²
6 管継手の種類 (赤字管継手種類を追加)		直管150、EFソケット150、EF片受90° ベンド150、フランジ短管150G形JIS10K、EFフランジ短管150G形JIS10K、EF片受チーz150、レジャーサ150×100、EF片受チーz150×75、90° ショートベンド150、EF片受直管150、キャップ150、EFフランジ短管150F形JIS10K、 レジャーサ150×125	
7 接続方法 (方式)		EF接合	
8 等価管長	90° ベンド150	3.5	m
	EF片受チーz150(分流)	14.2	m
	EF片受チーz150(直流)	3.2	m
	レジャーサ150×100	5.9	m
	EF片受チーz150×75(分流)	7.0	m
	EF片受チーz150×75(直流)	2.0	m
	90° ショートベンド150	11.4	m
	レジャーサ150×125	5.0	m
9 用いることができる消火剤		なし	
10 特殊試験項目	気密試験		有 ☒ 無 ☐
	長期静水圧試験		☒ 有 ☐ 無 ☐
	耐薬品性試験		有 ☒ 無 ☐
	耐候性試験		有 ☒ 無 ☐
	耐熱性試験	標準耐熱性試験	有 ☒ 無 ☐
		軽易耐熱性試験	有 ☒ 無 ☐
	高難燃ノンハロゲン性試験		有 ☒ 無 ☐
11 適用消火設備	屋内消火栓設備		☒ 該 当 ☐ 非 該 当
	屋外消火栓設備		☒ 該 当 ☐ 非 該 当
	スプリンクラー 設備	湿式	☒ 該 当 ☐ 非 該 当
		乾式	☒ 該 当 ☐ 非 該 当
		一斉開閉弁の二次側	☒ 該 当 ☐ 非 該 当
	水噴霧消火設備	湿式	☒ 該 当 ☐ 非 該 当
		乾式	☒ 該 当 ☐ 非 該 当
	泡消火設備 (但し、消火剤混合装置の一次側の水配管に限る)	湿式	☒ 該 当 ☐ 非 該 当
乾式		☒ 該 当 ☐ 非 該 当	

承認

18.8.20

一般財団法人
日本消防設備安全センター

合 成 樹 脂 製 管 等 の 基 本 設 計 事 項

申請者 積水化学工業株式会社

(1) 使用する消火設備の種類、湿式・乾式の別、使用する部位、設置場所

消火設備の種類	...	合成樹脂製管及び管継手
湿式・乾式の別	...	湿式
使用する部位	...	配管
設置場所	...	屋内/屋外消火栓設備、スプリンクラー設備 水噴霧消火設備、泡消火設備

(2) 使用する材料のミルシート又は強度検査成績表

技術資料添付

(3) 管及び管継手の接続方法、施工方法

接続方法はEF接合であり、管継手内に埋め込まれた電熱線に電流を流すことにより、管表面と管継手内面を同時に溶かして融着・接合します。溶けた樹脂は体積が増加し、界面に圧力が生じて管と管継手は融着され、完全に一体化します。

施工方法

- | | | |
|-----------|---------------|------|
| ① 管の切断 | ⑤ 融着面の切削 | ⑨ 融着 |
| ② 管の清掃 | ⑥ 継手内面と管外面の清掃 | ⑩ 冷却 |
| ③ 挿入標線の記入 | ⑦ 継手と管の固定 | ⑪ 検査 |
| ④ 切削面の記入 | ⑧ 融着準備 | |

(4) 管等(管に管継手を接続した試験試料の図面)

図面添付

(5) 支持方法を含めた設置方法

配管の支持は、横走り配管にあつては棒鋼吊り及び形鋼振れ止め支持、立て管にあつては形鋼振れ止め支持とする。

(6) 加圧送水装置から端末機器(スプリンクラーヘッド等)までの間で使用する部位を明らかにした代表的な設備系統図

